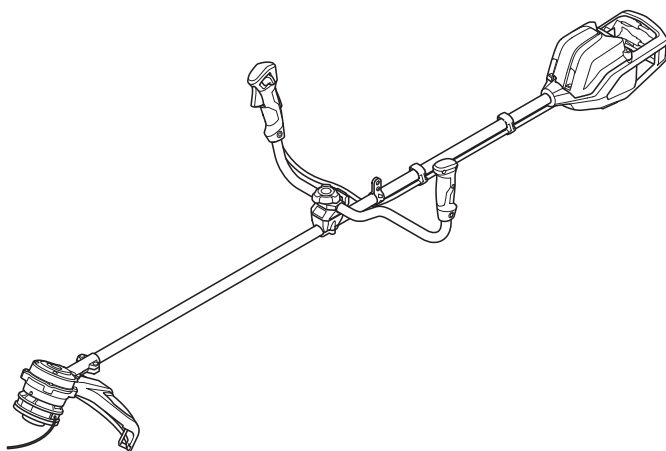


# HONDA

## コードレス電動刈払機

### HHT36AXB

### 取扱説明書



ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

バッテリーは指定品をお使いください。

## **お買いあげいただき誠にありがとうございます。**

お買いあげいただきました商品や、サービスに関してお気づきの点、ご意見などがございましたら、**お買いあげ販売店またはサービス指定店**にお気軽にお申しつけください。

---

### **取扱説明書について**

- 本機をご使用の際は、必ず携帯してください。
  - 本機を貸与または譲渡される場合は、取扱説明書も一緒にお渡してください。
  - 紛失や損傷したときは、お買いあげ販売店またはサービス指定店にご注文ください。
-

# はじめに

取扱説明書では、本機の正しい取扱い方法について説明しています。本機をお使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、本機の操作に習熟してください。

## 安全に関する表示について

本書では、使用者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記の表示を使って記載し、その危険性を説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

### ⚠ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

### ⚠ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

### ⚠ 注意

指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

## その他の表示

### 取扱いのポイント

指示に従わないと、本機やその他のものが損傷する可能性があるもの

この取扱説明書は、仕様変更などによりイラスト、内容が一部実機と異なる場合があります。

# 目次

<b>安全のために</b> .....	<b>4</b>
作業を始める前に .....	4
作業中 .....	7
お手入れと保管について .....	8
安全ラベル .....	9
<b>同梱部品の初期組付け</b> .....	<b>11</b>
同梱部品の確認 .....	11
ハンドルの組付け .....	12
飛散防護カバーの組付け .....	13
<b>各部の名称と取扱い</b> .....	<b>14</b>
<b>作業前の点検</b> .....	<b>17</b>
作業前の点検項目 .....	17
バッテリー取付部周辺の点検、清掃 .....	18
モーターケース周辺の点検、清掃 .....	19
操作スイッチの作動点検 .....	20
飛散防護カバーの点検 .....	20
ナイロンコードカッターの点検 .....	21
各部の締付け点検 .....	21
モーターの動作の点検 .....	22
<b>バッテリーの取付けと取外し</b> .....	<b>23</b>
バッテリーの取付け .....	23
バッテリーの取外し .....	23
<b>ナイロンコードカッターの回転させかた</b> .....	<b>24</b>
<b>刈払い作業</b> .....	<b>26</b>
刈払機を装着したときのバランスを確認する .....	26
両肩掛けバンドの長さ調整 .....	27
ハンガー位置の調整 .....	27
適応する刈払いの対象 .....	28
基本操作 .....	28
短くなったナイロンコードの繰り出しかた .....	29
過熱保護機能について .....	30
刈払機を運ぶときは .....	30

<b>ナイロンコードカッター部の保守 .....</b>	<b>31</b>
ナイロンコードカッターの取外しと取付け .....	31
ナイロンコードの交換 .....	32
<b>日常のお手入れと定期メンテナンス .....</b>	<b>33</b>
日常のお手入れ .....	33
定期メンテナンス .....	33
<b>保管のしかた .....</b>	<b>35</b>
<b>部品の購入 .....</b>	<b>36</b>
<b>困ったときは .....</b>	<b>37</b>
<b>主要諸元 .....</b>	<b>41</b>
<b>お問い合わせ先 .....</b>	<b>裏表紙</b>

# 安全のために

あなたと他の人の安全を守るために次の指示に従ってください。

## ■ 作業を始める前に

### ⚠ 警告

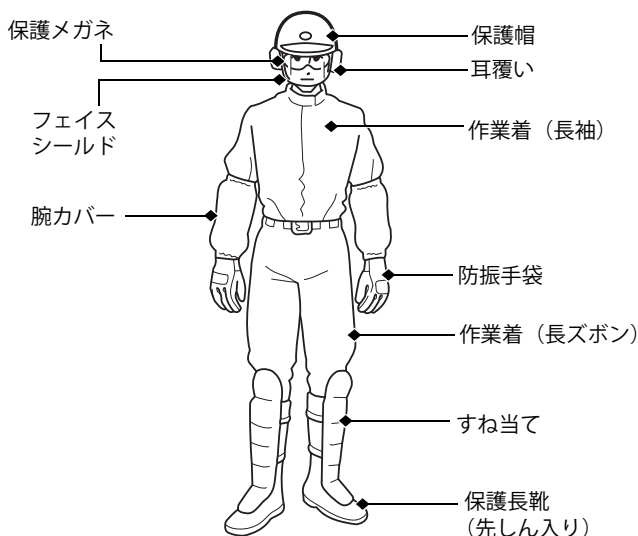
- この取扱説明書を事前に読み、正しい取扱い方法を十分にご理解の上操作してください。
- ナイロンコードカッターは、本機用に設定されたものを使用し、その用途区分に従って使用してください。
- 本製品を他人に貸与する場合は、取扱い方法を良く説明し、取扱説明書を良く読むように指導してください。
- 本製品の使用時には電磁波が発生します。植え込み型心臓ペースメーカー等使用しているかたは、医師や医療用機器製造者に影響を確認してからご使用ください。
- 適切な指示、説明なしでは絶対に誰にも本機を操作させないでください。また、子供には操作させないでください。事故や、機器の損傷が起こる原因となります。
- 作業の前に作業範囲から石、空き缶、板切れ、棒、針金、ガラスなどをすべて取除いてください。
- 本機を枝打ち作業に使用しないでください。
- 間違いなく取扱うために各部の操作になれ、すばやく停止する方法を習得してください。
- 過労や飲酒、薬物を服用して本機を使用しないでください。判断が鈍り重大な事故を引き起こすことがあります。
- 日常のお手入れを必ず行い本機を常に良好な操作状態にしておいてください。不具合のある状態で操作すると、ケガをしたり本機を損傷したりする原因となります。
- ナイロンコードカッターは確実に取付けられていることと、損傷がないことを確認してください。
- ラベル類、その他の部品を外して操作しないでください。

 **警告**

- 飛散防護カバーを取外したり、正しい位置に取付けない状態で本機を使用しないでください。飛散防護カバーは、ナイロンコードカッター部からの飛散物が作業者に飛来しないようにするものです。
- 誤った部品を取付けたり改造をしないでください。  
思わぬ事故の原因となることがあります。
- 雨中では本機を使用しないでください。感電するおそれがあります。
- 夜間や悪天候などで視界の悪いときは、本機を使用しないでください。事故の危険性が高くなります。
- 急傾斜地では本機を使用しないでください。  
急傾斜地はすべりやすく、転倒するおそれがあります。
- 本機を持ち運ぶ前にバッテリーを取外したうえで、ナイロンコードカッターの回転が止まっていることを確認してください。
- 本機の保持位置とバランスを調整してください。  
→刈払い機を装着したときのバランスを確認する (P. 26)
- 服装について  
長袖、長ズボンで身体に合った作業着を着用してください。  
作業着は、ボタンやファスナーを確実に閉じてください。  
裾じまり、袖じまりをよくし、腕カバーを着用してください。  
ヒモのついた服、だぶだぶの服、ネクタイ、ネックレスなどは、着用しないでください。本機や草などにかからまる原因となります。  
髪の毛の長い人は、髪を肩より上でまとめてください。

## ⚠ 警告

- 保護具について
  - 保護メガネ（ゴーグル）  
ナイロンコードカッター部から飛んでくる物から目を保護するため、保護メガネを着用してください。
  - 保護帽（ヘルメット）  
頭上の木の枝や、落下物から頭を保護するため、保護帽を着用してください。
  - フェイスシールド  
飛来物や飛散物から顔を保護するため、フェイスシールドを着用してください。
  - 耳覆い（イヤーマフ）もしくは耳栓  
騒音から聴力を保護するため、耳覆いや耳栓などの聴力保護具を着用してください。
  - 防振手袋  
手の保護のため、防振手袋を着用してください。
  - 保護長靴  
飛散物から足を保護するため、底に滑り止めのついた保護長靴（先しん入り）を着用してください。作業靴（先しん入り）を着用する場合、すね当てを併用してください。
  - 防塵マスク  
粉塵などの吸い込みを減らすため、防塵マスクの着用をおすすめします。





⚠ 警告

- バッテリー、バッテリー取付部などに損傷などがないことを確認してください。損傷などがあるとバッテリーの焼損や感電のおそれがあります。
- 濡れた手でバッテリーを扱わないでください。濡れた手で行うと感電するおそれがあります。
- バッテリーの取付け、取外しの際は操作スイッチ部に触れないようにしてください。
- 指定以外のバッテリーを使用しないでください。

■ 作業中

⚠ 警告

- 雨天時に本機を使用しないでください。
- 作業者を中心に半径15m 以内の範囲に人や動物を近づけないでください。事前に人や動物がいないことを確認し、近づいてきた場合はナイロンコードカッターの回転を止めてください。  
作業を補助する人、協同作業を行う人も 15m 以上離れて作業してください。事前に作業者間で「刈払機の操作を中断する」などの合図を決め、作業時に使用してください。  
回転するナイロンコードカッターに触れると大ケガをします。また、飛散物でケガをするおそれがあります。
- 作業中は、ナイロンコードカッター部をヒザより高く持ち上げないでください。ナイロンコードカッター部からの飛散物が目や顔に当たる可能性が高くなります。
- 本機が突然に異常な振動を起したら、ただちに操作を中止してください。突然の振動は、ナイロンコードカッターなどの損傷や、緩みなどの異常の可能性あります。  
バッテリーを取外したうえで故障の原因を調べてください。修理するまで操作スイッチを操作しないようにしてください。

**⚠ 警告**

- ナイロンコードカッターに針金などがからまると、針金などがムチのように振り回されます。ただちに操作スイッチから手を離してください。ナイロンコードカッターの回転が止まった後、バッテリーを取外したうえで、針金などを取除いてください。
- 本機を地面に置く前にナイロンコードカッターの回転が止まったことを確認してください。操作スイッチから手を離すとモーターの回転が停止します。
- 本機を地面に置くときは、ナイロンコードカッターを下に向けて本機を水平にしてください。

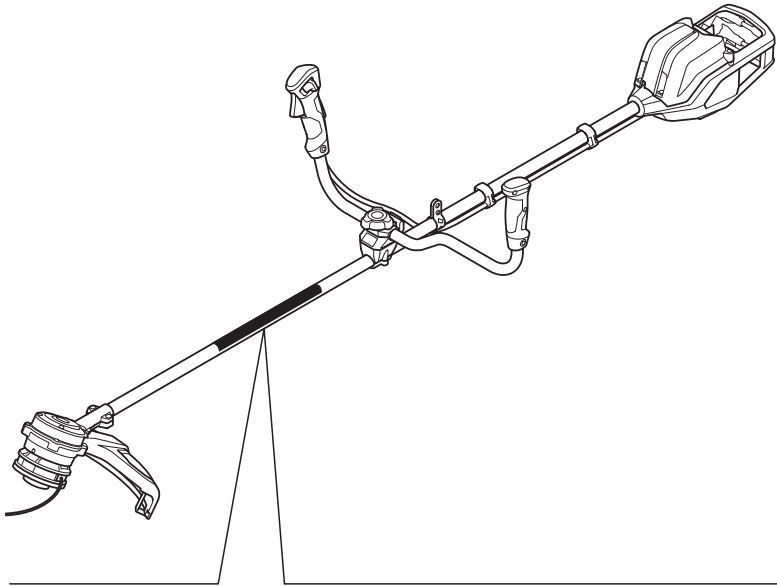
## ■ お手入れと保管について

**⚠ 警告**

- 各部の点検、調整、清掃を行うときはバッテリーを取外して各部が十分冷えてから行ってください。またモーター部に水や異物などが入らないようにしてください。故障の原因になります。
- 保管や運搬をする前にバッテリーを取外してください。
- 本機に異常がある場合は、お買い上げ販売店またはサービス指定店にご相談ください。ご自分での分解や修理はおこなわないでください。思わぬ事故によりケガをするおそれがあります。また、本機が損傷するおそれがあります。

## ■ 安全ラベル

安全に使用していただくため、本機には安全ラベルが貼ってあります。  
 次ページに示す、安全ラベルの意味を理解してからご使用ください。  
 ラベルは、はっきりと見えるように、きれいにしておいてください。



ラベル	意味
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機を安全に使用するために、使用前に取扱説明書をよく読み、指示に従ってください。指示を守らないと、重大な人身事故や、物損事故につながるおそれがあります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>回転している切断装置が固いものに触れた場合、飛散する可能性があります。飛散物が衝突したり、切断装置に接触したりすることを避けるため、操作者以外の人やペットなどを、稼働している本機の 15m 以内に近づけないようにしてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護メガネ、耳覆い（耳栓）を着用してください。</li> <li>保護帽（ヘルメット）を着用してください。</li> <li>防振手袋を着用してください。</li> <li>滑り止めの付いた保護長靴（先しん入）を着用してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部の点検、調整、清掃、保管時はバッテリーを刈払機本体から取外してください。</li> </ul>

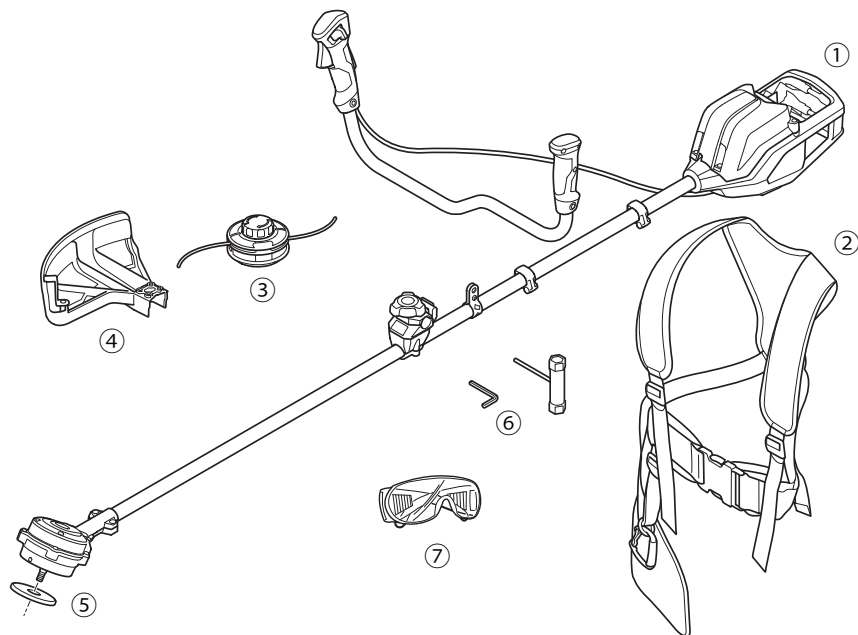
# 同梱部品の初期組付け

本機のご使用を始める前に、以下の同梱部品の初期組付けが必要です。

- ハンドル
  - 飛散防護カバー
  - ナイロンコードカッター
- 組み付け方は P. 31 を参照

ご自身で作業できない場合は、お買いあげ販売店にご相談ください。

## ■ 同梱部品の確認

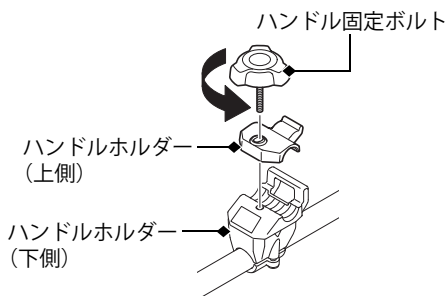


- ① 刈払機本体とハンドル
- ② 両肩掛けバンド
- ③ ナイロンコードカッター
- ④ 飛散防護カバー、取付けボルト4本
- ⑤ 巻き付き防止カバー
- ⑥ 工具
- ⑦ 保護メガネ

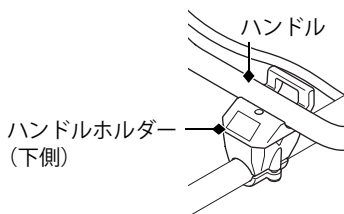
## ■ ハンドルの組付け

1. ケーブルの取り回しを確認します。

2. ハンドル固定ボルトとハンドルホルダー（上側）を取外します。

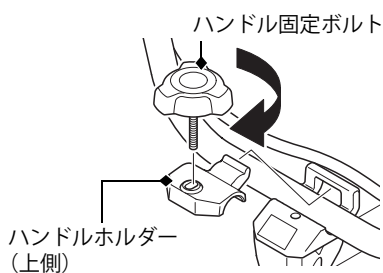


3. ハンドルをハンドルホルダー（下側）にのせます。

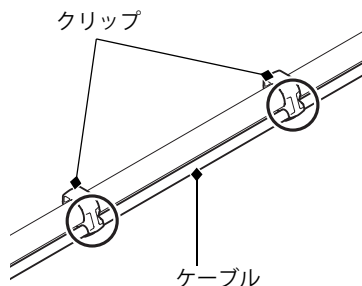


4. ハンドルホルダー（上側）をハンドルと組合せ、ハンドル固定ボルトを軽く締め付けます。

- ケーブルを張り過ぎないようにハンドル位置を調整してください。



5. ケーブルをクリップに固定します。



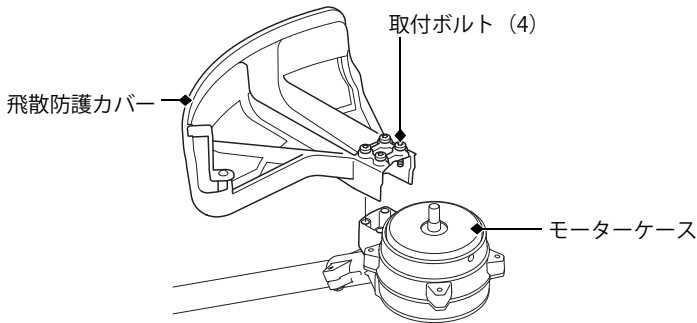
6. ハンドル固定ボルトをしっかりと締付けます。ハンドルが動かないことを確認してください。

## ■ 飛散防護カバーの組付け

### ⚠ 警告

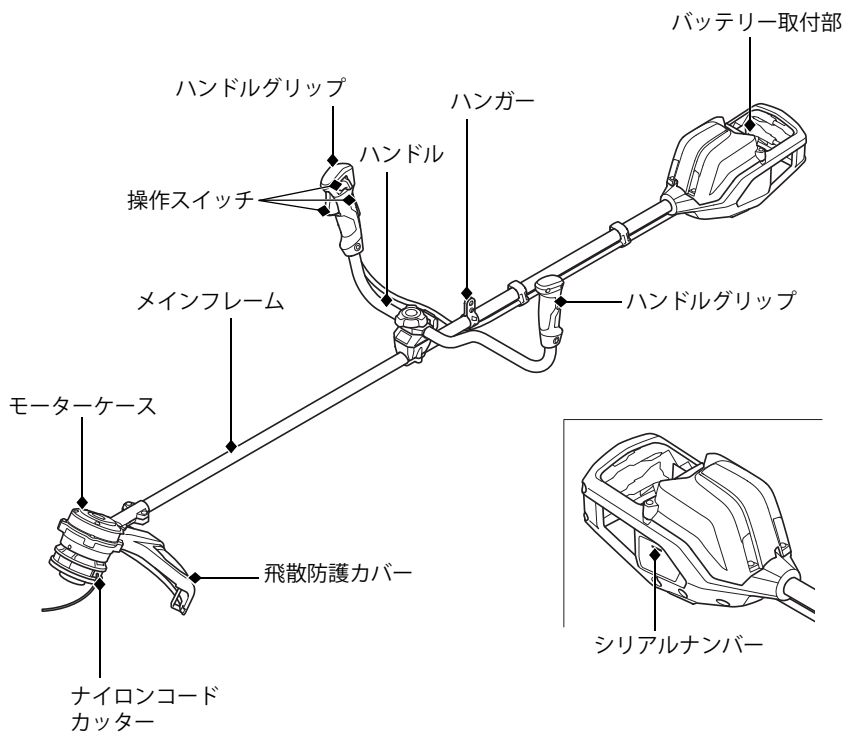
飛散防護カバーを正しい位置に取付けないと、刈払作業時、ナイロンコードカッター部からの飛散物が作業者に当たるおそれがあります。組付け手順に従い飛散防護カバーを正しい位置に取付けてください。

飛散防護カバーをモーターケースに載せ、取付ボルト4本で固定します。同梱工具のレンチを使い、確実に締付けてください。



# 各部の名称と取扱いかた

## 本機

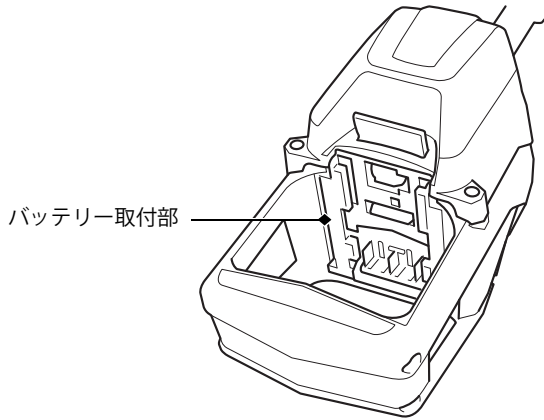




### バッテリー取付部

バッテリーを取付けます。

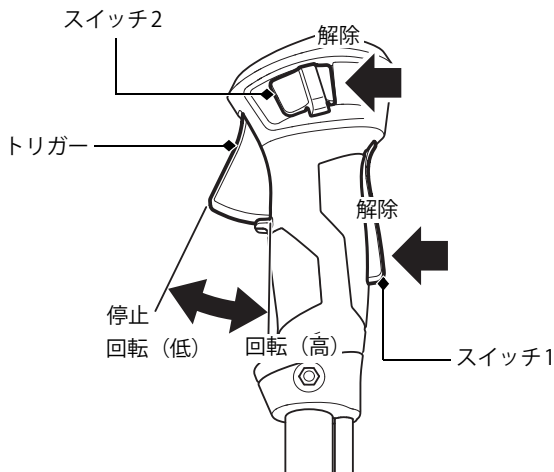
→バッテリーの取付けと取外し (P. 23)



### 操作スイッチ

スイッチ1,2とトリガーを順に操作し、ナイロンコードカッターを回転させます。

→ナイロンコードカッターを回転させる (P. 24)



### 両肩掛けバンド

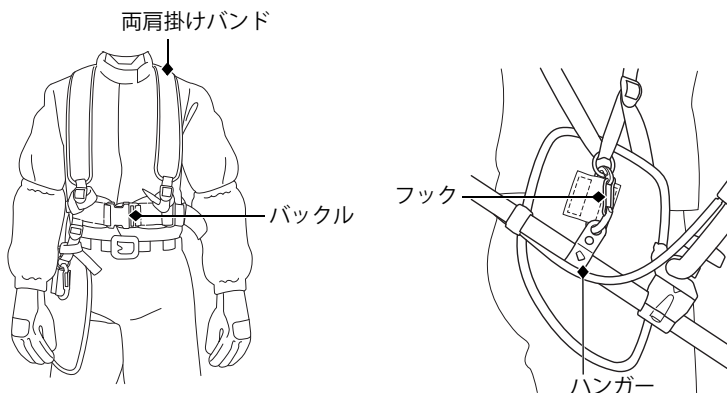
本機を使用するときは、必ず両肩掛けバンドを身につけ、刈払機本体のハンガーをフックに装着してください。

両肩掛けバンドは、フックが身体の右側にくるよう身につけます。

バックルを「カチッ」と音がするまで差し込んで固定してください。

余ったバンドの先端は、バンド本体に巻き付けて、ぶらつかないようにしてください。

→ 両肩掛けバンドの長さ調整 (P. 27)



# 作業前の点検

## ⚠ 警告

点検は平坦な場所で本機を水平にして、バッテリーを外しておこなってください。不安定な場所で点検を行うと、作業人や付近にいる人にケガをさせるおそれがあります。また、本機を損傷させるおそれがあります。

作業前に、次の点検を行ってください。

点検の結果、異常がある場合、作業の前に修理してください。修理は、お買い上げ販売店またはサービス指定店にご相談ください。

## ■ 作業前の点検項目

- バッテリー取付部 (P. 18)  
草や泥などの汚れや異物が付着していないこと。変形や破損がないこと。
- モーターケース周辺 (P. 19)  
草やヒモなどの巻き付きがないこと。
- 操作スイッチの作動 (P. 20)  
引っかかりなく、スムーズに作動すること。
- 飛散防護カバー (P. 20)  
損傷がないこと。取付けボルトに緩みがないこと。
- ナイロンコードカッターの状態 (P. 21)  
取付けに緩みがないこと。損傷がないこと。
- 各部の締付け (P. 21)  
各ボルト、ナット、ハンドル固定ボルトに緩みがないこと。
- 配線、ケーブル類  
被覆の破れや切れがないこと。配線、ケーブルのはさまりがいいこと。
- その他各部の部品  
亀裂や破損がないこと。
- モーターの動作 (P. 22)  
モーターを始動させたときに異音がないこと。  
モーターが確実に停止すること。

## ■ バッテリー取付部周辺の点検、清掃

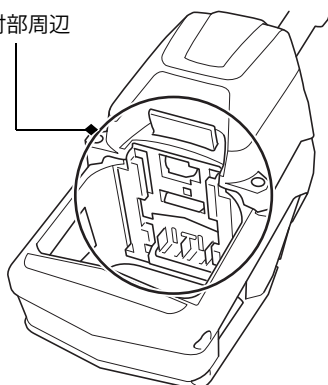
### ⚠ 警告

バッテリー取付部周辺の点検、清掃はバッテリーを取外した状態でおこなってください。

バッテリー取付部周辺に異物や汚れ、変形や破損がないことを確認します。

- ・ 異物や汚れがある場合は取除いてください。

バッテリー取付部周辺



### 取扱いのポイント

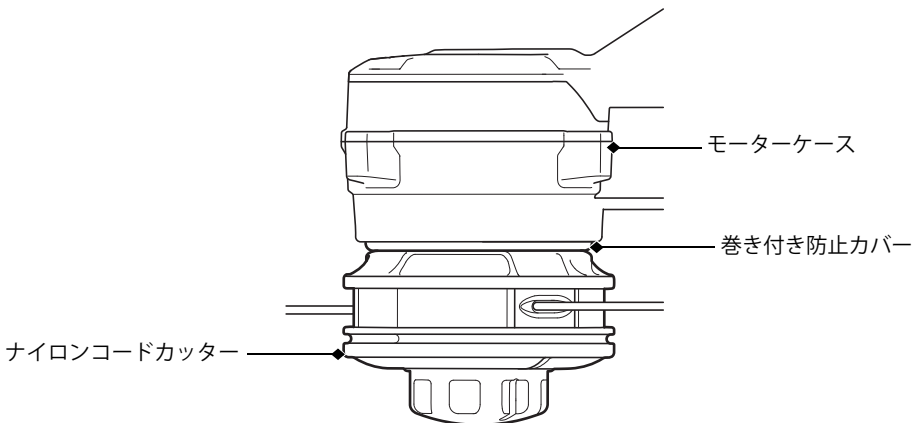
バッテリー取付け部周辺が異物や汚れなどで塞がっているとモーターが発熱し、本機の破損につながるおそれがあります。

## ■ モーターケース周辺の点検、清掃

### ⚠ 警告

- ・ モーターケース周辺の点検、清掃は、バッテリーを取外した状態でおこなってください。
- ・ モーターケースの損傷を放置したまま本機を使用すると、ナイロンコードカッターが飛び出すなどの原因になります。飛び出したナイロンコードカッターが作業者や付近にいる人に当たると、重大な人身事故につながるおそれがあります。
- ・ モーターケース周辺の点検、清掃は、厚手の手袋を装着しておこなってください。周辺部品でケガをするおそれがあります。

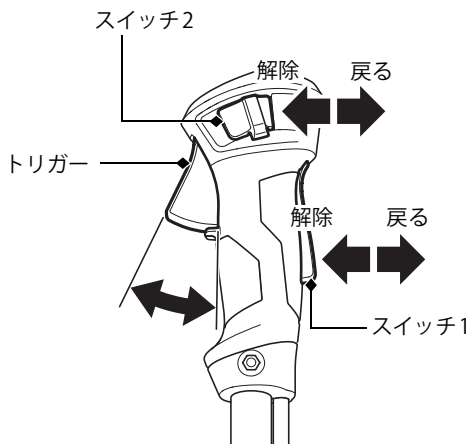
1. モーターケースに泥、土、などが付着している場合は、清掃します。
2. モーターケースと巻き付き防止カバーの間に草、ヒモなどが巻きついていないことを確認します。巻きついている場合は取除いてください。
3. 草、ヒモなどを取除いた後に、モーターケースと巻き付き防止カバーの間に泥、土などの異物が侵入していないことを確認してください。
  - ・ 侵入している場合、ナイロンコードカッターを取外して清掃してください。
    - ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P. 31)
    - 駆動軸周りの清掃 (P. 34)



## ■ 操作スイッチの作動点検

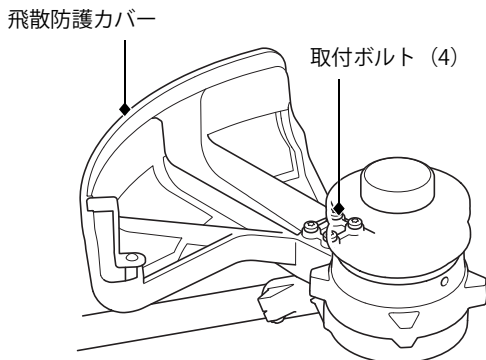
バッテリーを取り外した状態で、操作部1、2、トリガーが引っかけりなく、スムーズに作動することを確認してください。

- ・スイッチ1： 押す ⇔ 放す(戻る)
- ・スイッチ2： 押す ⇔ 放す(戻る)
- ・トリガー： 2を押しながら引く ⇔ 放す(2、トリガーが戻る)



## ■ 飛散防護カバーの点検

1. 飛散防護カバーに損傷がないことを確認します。
  - ・ 損傷がある場合は、交換してください。
2. 取付ボルトに緩みがないことを確認します。
  - ・ 緩んでいる場合は確実に締付けてください。



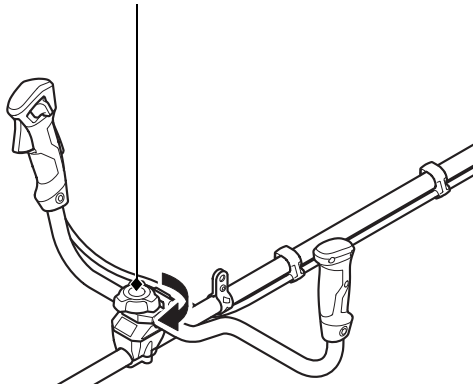
## ■ ナイロンコードカッターの点検

1. ナイロンコードカッターが緩んでいないことを確認します。緩んでいる場合は確実に締め付けてください。  
→ ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P.31)
2. ナイロンコードカッターに損傷がないことを確認してください。

## ■ 各部の締め付け点検

1. ハンドル固定ボルトに緩みがないことを確認します。
  - ・ 緩みがある場合は、確実に締め付けてください。
2. その他の部品の取付けが緩んでいないことを確認します。

ハンドル固定ボルト



## ■ モーターの動作の点検

### ⚠ 警告

- 点検を始める前に、本機の周囲に十分な広さがあり、人や動物などが近くにいないことを確認してください。また周囲に障害物がないことを確認してください。
- ナイロンコードカッターを回転させるときにナイロンコードカッターが地面や石などの異物に触れていると、ナイロンコードカッターの回転力により異物が飛ぶことがあります。人身および物損事故が起きないように、十分注意してください。

モーターを回転、停止させて異音や作動不良などがないことを確認してください。

操作スイッチから手を離れたときに、モーターとナイロンコードカッターが確実に停止することを確認してください。

→ ナイロンコードカッターを回転させる (P. 24)

- 両肩掛けバンドを身につけ、本機のフックを装着した状態で点検してください。
- 操作スイッチから手を離れた後に、モーターとナイロンコードカッターの回転が停止します。
- モーターの異音や作動に異常があった場合は、刈払機を使用しないでください。



# バッテリーの取付けと取外し

## ⚠ 警告

- 濡れた手でバッテリーを扱わないでください。感電するおそれがあります。
- 雨天時にバッテリーを扱わないでください。感電するおそれがあります。
- 指定以外のバッテリーを使用しないでください。

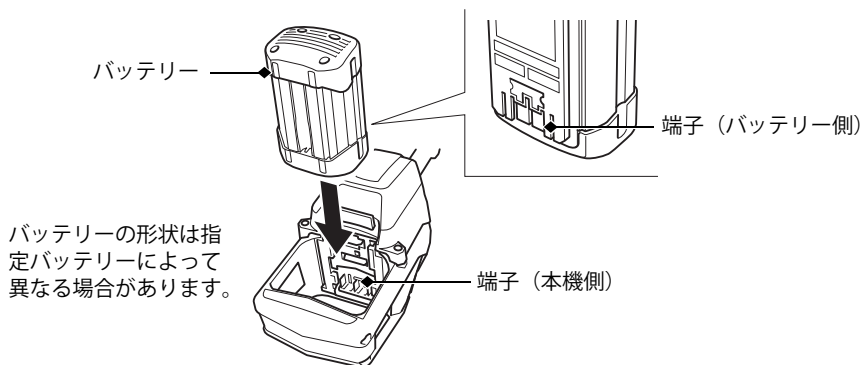
バッテリーの取扱い、充電のしかたは、バッテリーおよび充電器の取扱説明書をご確認ください。

## ■ バッテリーの取付け

端子部の周辺に異物や汚れ、変形や破損などがないことを確認して、バッテリーを取付けます。

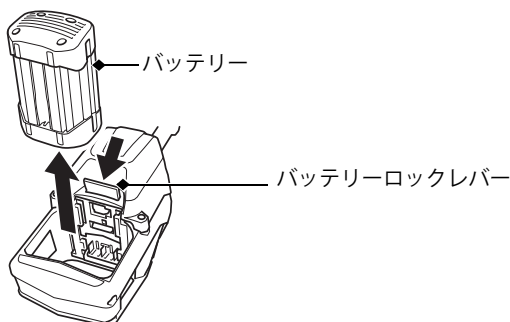
バッテリーの端子と本機の端子が接続されるよう、向きを合わせてください。

- カチッと音がするまで押し込んでください。



## ■ バッテリーの取外し

バッテリーロックレバーを押しながら、バッテリーを引き抜きます。



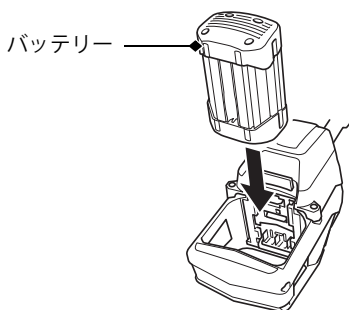
# ナイロンコードカッターの回転させかた

## ⚠ 警告

- 本機の操作を始める前に、本機の周囲に十分な広さがあり、人や動物などが近くにいないことを確認してください。また周囲に障害物がないことを確認してください。
- ナイロンコードカッターを回転させるときにナイロンコードカッターが地面や石などの異物に触れていると、ナイロンコードカッターの回転力により異物が飛ぶことがあります。人身および物損事故が起きないように、十分注意してください。

## 1. バッテリーを取付けます。

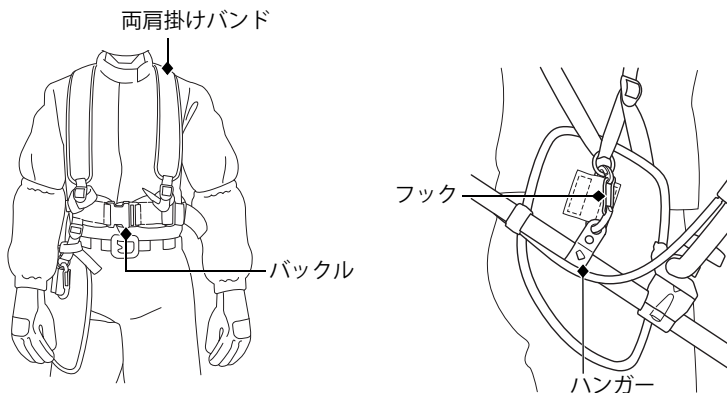
→ バッテリーの取付けと取外し (P. 23)



## 2. 両肩掛けバンドを身につけ、刈払機本体のハンガーをフックに装着します。

→ 両肩掛けバンド (P. 16)

→ 両肩掛けバンドの長さ調整 (P. 27)

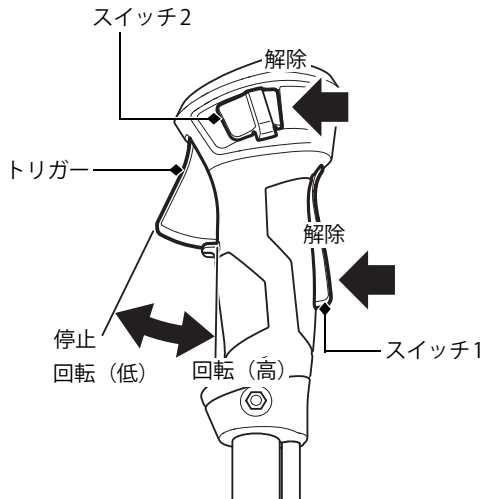


3. 操作スイッチを操作し、ナイロンコードカッターを回転させます。
  - 1) ハンドルを握り、スイッチ1を押し込む
  - 2) スイッチ2を前方に押す
  - 3) スイッチ2を押しながら、トリガーを引く（トリガー操作後、2の操作は不要）
4. トリガーを放すとナイロンコードカッターが停止します。

### ナイロンコードカッターを停止させた後に再回転させる場合

スイッチ1と2を保持したままナイロンコードカッターを停止させた場合は、トリガーを握り直すと再回転させられます。

ナイロンコードカッターの回転中にスイッチ2を放しても回転は続きます。ただし、この状態で回転を停止させた場合は、一度すべてのスイッチを放し、「3.」の手順から再開してください。



### ⚠ 警告

モーターを停止させても、直後はナイロンコードカッターが慣性で回転します。本機を地面に置く前に、ナイロンコードカッターの回転停止を確認してください。

# 刈払い作業

## ⚠ 警告

- 本機の操作を始める前に、本機の周囲に十分な広さがあり、人や動物などが近くにいないことを確認してください。また周囲に障害物がないことを確認してください。
- ナイロンコードカッターを回転させるときにナイロンコードカッターが地面や石などの異物に触れていると、ナイロンコードカッターの回転力により異物が飛ぶことがあります。人身および物損事故が起きないように、十分注意してください。

刈払い作業をおこなう前に、必ず「安全のために」の項目をよく読んでください。

→ 安全のために (P. 4)

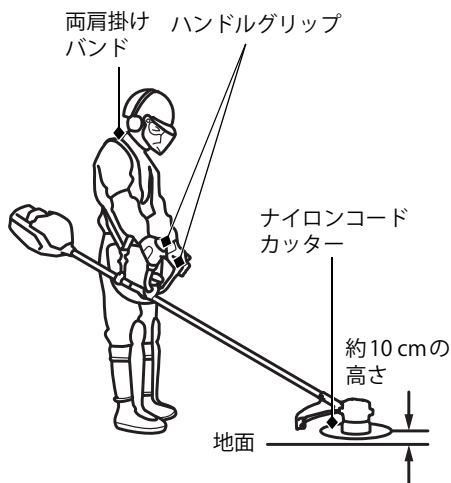
## 取扱いのポイント

- 雨天時に本機を使用しないでください。
- 使用中に音、におい、振動などで異常を感じたらただちに電源を切り、使用を中止してください。

## ■ 刈払機を装着したときのバランスを確認する

バッテリーを取付けた状態で、本機の保持位置を調整してください。

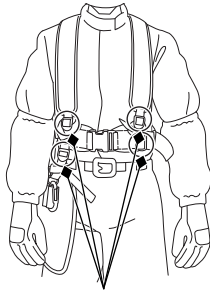
1. 両肩掛けバンドのフックが身体の右側にくるように、両肩掛けバンドを身につけます。(P. 16)
2. 本機のハンガーを両肩掛けバンドのフックに取付けます。
3. 両ハンドルグリップを持ちます。このとき、ナイロンコードカッターが地面から約10 cmの高さになることを確認します。
  - 約10 cmの高さにならない場合は、両肩掛けバンドの長さを調整するか、ハンガーの位置を調整してください。
    - 両肩掛けバンドの長さ調整 (P. 27)
    - ハンガー位置の調整 (P. 27)



4. バランスを確認します。ハンドルグリップを持つ両手をゆるめ、添えるだけにします。このとき、ナイロンコードカッターの高さが大きく変化しないことを確認します。

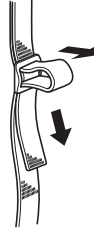
## ■ 両肩掛けバンドの長さ調整

調整箇所を操作し、バンドの長さを調整してください。



調整箇所

短くする



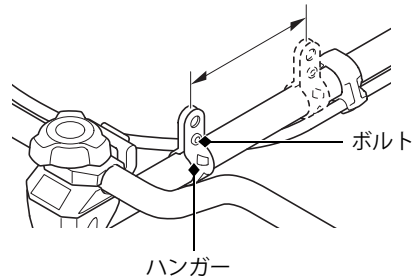
長くする



## ■ ハンガー位置の調整

ボルトを緩め、ハンガーの前後位置を調整します。

- 本機装着時の支点を前後に移動させることにより、バランスを変えることができます。
- 調整は図に示す範囲内でおこなってください。
- 調整した後、ボルトを確実に締めてください。

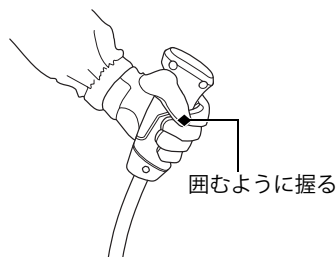


## ■ 適応する刈払いの対象

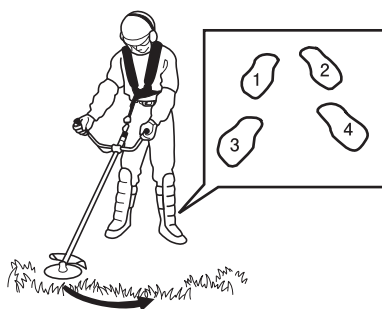
ナイロンコードカッターは、密集していない雑草の刈払いに適しています。やぶや灌木などの刈払いには適していません。枝打ち作業には使用しないでください。

## ■ 基本操作

- ・常に両手でハンドルを握ってください。片手で本機を使用しないでください。
- ・ハンドルの握りかたは、親指と他の指とでハンドルを囲むようにしてください。



- ・刈払い作業は、メインパイプを腕で振り回さず、腰の移動でナイロンコードカッターを水平に右から左に弧を描くように行ってください。また体重の移動が安全で容易に行える姿勢をとり、右足から前に進み左足がこれに続くというように、少しずつ前進してください。



- 緩やかな傾斜地で刈払い作業をする場合は、上下方向よりも、なるべく横方向（等高線方向）に行うようにしてください。バッテリーケースが身体に接触する場合は、本機を使用しないでください。
- 急な傾斜地はすべりやすく、体のバランスをくずし転倒するおそれがあります。本機を使用しないでください。
- 足元に十分注意し、体のバランスを崩すおそれのある場所では、本機を使用しないでください。

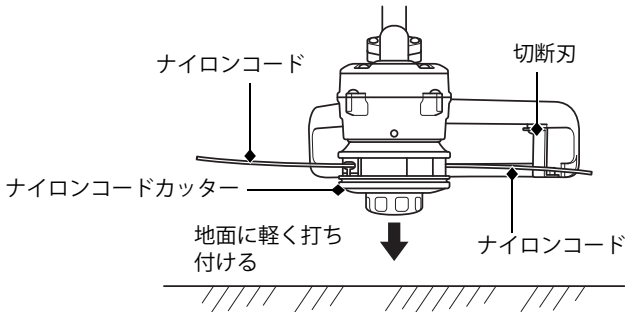
バッテリーケース



## ■ 短くなったナイロンコードの繰り出しかた

モーターによってナイロンコードカッターが回転しているときに、ナイロンコードカッターを軽く地面に打ちつけます。長く繰り出したいときは、数回打ちつけてください。

余剰分は飛散防護カバーに取付けられた切断刃によって切取られます。



### ■ 過熱保護機能について

バッテリー残量が十分あるにも関わらず断続的に動作が止まる場合は本機またはバッテリーが過熱によって損傷することを避けるためのしくみです。本機/バッテリーが冷えるまで5分ほど待つか、連続で使用せずに中断しながら刈払いを行ってください。

### ■ 刈払機を運ぶときは

バッテリーを必ず取外してください。  
車などで運搬する際は、運搬中に本機が動かないようにしてください。



# ナイロンコードカッター一部の保守

## ■ ナイロンコードカッターの取外しと取付け

### ⚠ 警告

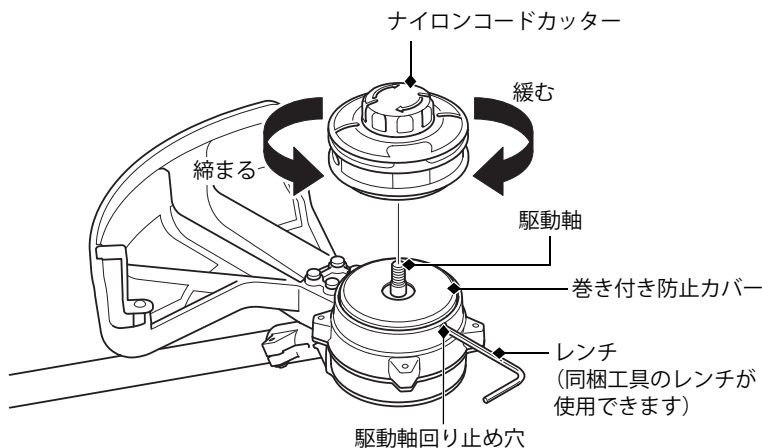
- ・ ナイロンコードカッターを交換する際は、バッテリーを取外した状態でおこなってください。
- ・ ナイロンコードカッターを交換する際は、厚手の手袋を装着しておこなってください。周辺部品でケガをするおそれがあります。

### 取外し

1. 駆動軸回り止め穴にレンチを差込みながら、ナイロンコードカッターを手で回します。レンチが奥まで入り込み、ナイロンコードカッターが止まる位置にします。
2. ナイロンコードカッターを緩めて取外します。時計回りに回します。
3. レンチを取外します。

### 取付け

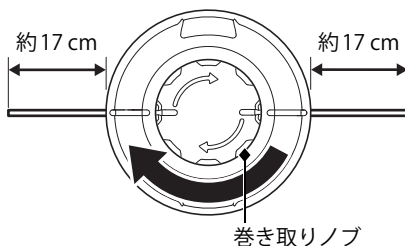
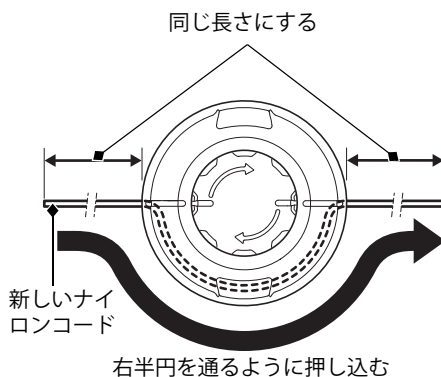
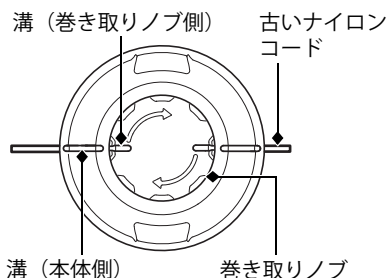
1. 巻き付き防止カバーが取付けられていることを確認します。
2. 駆動軸回り止め穴にレンチを差込みながら、駆動軸を手で回します。レンチが奥まで入り込み、駆動軸が止まる位置にします。
3. ナイロンコードカッターを取付けます。反時計回りに回します。確実に締め付けてください。
4. レンチを取外します。



## ■ ナイロンコードの交換

### 推奨ナイロンコード

- $\Phi$  2.4 mm、長さ 4.6 m まで
  - $\Phi$  2.7 mm、長さ 3.6 m まで
  - $\Phi$  3.0 mm、長さ 2.0 m まで
1. 巻き取りノブを時計回りに回して、巻き取りノブの溝と本体の溝を合わせます。
  2. 古いナイロンコードが残っている場合は、引き抜きます。
  3. 新しいナイロンコードを挿入穴から入れ、反対側の穴から出てくるまで押し込みます。
    - ナイロンコードがカッター内部の右半円部分を通るようにしてください。
  4. カッターから出ているナイロンコードの両端を引き、両側の長さが同じになるよう、調整します。
  5. 巻き取りノブを時計回りに回してナイロンコードを巻き取ります。
    - 両端とも、約 17 cm になるまで巻き取ります。



# 日常のお手入れと定期メンテナンス

お買いあげいただきました刈払機をいつまでも安全で快適にお使いいただくために、お手入れと定期メンテナンスをしてください。

## ⚠ 警告

お手入れとメンテナンスは平坦な場所で本機を水平にして、バッテリーを取外しておこなってください。不安定な場所で点検を行うと、作業員や付近にいる人にケガをさせるおそれがあります。また、本機を損傷させるおそれがあります。

## ■ 日常のお手入れ

刈払い作業が終わって保管する前には、本機を清掃してください。本機の汚れは、乾いた布かブラシで落としてください。水や洗剤はかけないようにしてください。

## ■ 定期メンテナンス

定期的に、以下のメンテナンスをおこなってください。メンテナンスの結果、異常がある場合、刈払い作業の前に修理してください。

### 10 時間の運転ごとに実施：

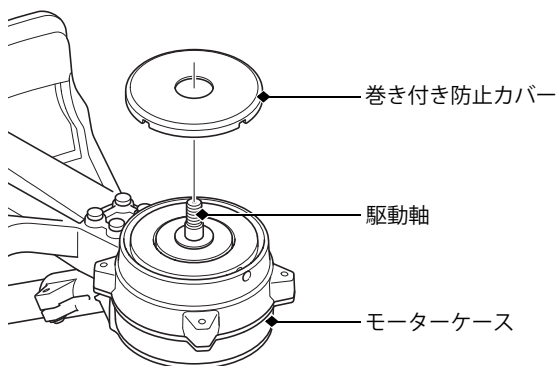
- ・ 駆動軸周りの清掃 (P. 34)

## ⚠ 注意

ナイロンコードカッター周辺をメンテナンスする際は、厚手の手袋を装着しておこなってください。周辺部品でケガをするおそれがあります。

### 駆動軸周りの清掃

1. ナイロンコードカッターを取外します。  
→ ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P. 31)
2. 巻き付き防止カバーを取外します。
3. 巻き付き防止カバー、駆動軸周辺から、異物を取除きます。
4. 巻き付き防止カバーとモーターケースの間を清掃します。



# 保管のしかた

バッテリーを取外してください。  
→バッテリーの取付けと取外し (P.23)

保管前に本機を清掃してください。  
長期の保管の場合は、必要な定期メンテナンスを実施してください。  
→ 日常のお手入れと定期メンテナンス (P.33)

乾燥した場所に保管してください。湿度が高い場所での保管は、サビや腐食の原因になります。

直射日光の当たらない場所であることを確認してください。  
刈払機の上に物を置かないでください。

バッテリーの保管については、バッテリーの取扱説明書をご確認ください。

# 部品の購入

以下の部品をご用意があります。

部品の購入は、お買いあげ販売店またはサービス指定店にお申し付けください。

	飛散防護カバー (ヘッドガード)
	両肩掛けバンド (ショルダーベルト)
	バッテリーケース上部 (トップカバー)
	巻き付き防止カバー (ブレードホルダー)
	ナイロンコードカッター (カッター ASSY)
	ハンドル固定ボルト (ノブボルト)
	ハンドルホルダー (上側) (ハンドルホルダー)

部品の形状や仕様は、変更になることがあります。また、諸事情により取扱いを終了することがあります。ご了承ください。

カッコ内はパーツカタログ上での名称です。部品購入の際はカッコ内の名称を伝えてください。

# 困ったときは

まずご自身で次の点検を行い、その上でなお異常があるときは、お買い上げ販売店またはサービス指定店にお申しつけください。  
点検の際は、電源を切り、バッテリーを取外してください。

症状	原因	処置方法
本機が断続的に動作を停止する	モーター保護装置が作動している	モーター／電装部品が冷えるまで5分間を目安に待つ、段階的に刈払いをおこなう
	内部配線が損傷している	お買い上げ販売店またはサービス指定店に相談する
	操作スイッチの故障	
	外部配線が損傷している	

## 困ったときは

症状	原因	処置方法
ナイロンコードカッターの切断能力が低い	ナイロンコードカッターが損傷している	ナイロンコードカッターを交換する → ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P. 31)
振動が大きい	ナイロンコードカッターが損傷している	ナイロンコードカッターを交換する → ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P. 31)
	ナイロンコードが損傷している	ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P. 31)
	異物がモーターケース周辺に堆積している	モーターケースを清掃する → モーターケースの清掃 (P. 19)
	ナイロンコードカッターが緩んでいる	ナイロンコードカッターを締め直す、組付け状態を確認する → ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P. 31)
刈払いの仕上がりが不規則	刈払う草が高すぎる／密集し過ぎている	<ul style="list-style-type: none"> <li>草が高すぎる場合は、段階的に刈払いをおこなう</li> <li>草が密集し過ぎている場合は、1回の刈払い動作での刈払量を減らす</li> </ul>
	ナイロンコードカッターの回転を遮る異物が付着している	モーターケースを清掃する → モーターケースの清掃 (P. 19)
	異物がナイロンコードカッター周辺に堆積している	



症状	原因	処置方法
モーターが始動後、すぐに止まってしまう	バッテリー残量が低い	バッテリーを充電する
	バッテリーの温度が高すぎる／低すぎる	バッテリーが使用適正温度になるまで待つ
	刈払う草が高すぎる／密集し過ぎている	<ul style="list-style-type: none"> <li>草が高すぎる場合は、段階的に刈払いをおこなう</li> <li>草が密集し過ぎている場合は、1回の刈払い動作での刈払量を減らす</li> </ul>
ナイロンコードカッターが回転しない	バッテリー残量が低い	バッテリーを充電する
	バッテリーの温度が高すぎる／低すぎる	バッテリーが使用適正温度になるまで待つ
	ナイロンコードカッターの回転を遮る異物が付着している	モーターケースを清掃する → モーターケースの清掃 (P. 19)
	ナイロンコードカッターが緩んでいる	ナイロンコードカッターを締め直す、組付け状態を確認する → ナイロンコードカッターの取外しと取付け (P. 31)
	刈払う草が高すぎる／密集し過ぎている	<ul style="list-style-type: none"> <li>草が高すぎる場合は、段階的に刈払いをおこなう</li> <li>草が密集し過ぎている場合は、1回の刈払い動作での刈払量を減らす</li> </ul>
	モーター保護装置が作動している	モーター／電装部品が冷えるまで5分間を目安に待つ、段階的に刈払いをおこなう

## 困ったときは

症状	原因	処置方法
うまく刈払いができ ない	飛散防護カバーが異物 で詰まっている	飛散防護カバーを清掃する
	ナイロンコードが十分に 繰り出されていない	ナイロンコードを繰り出す → 短くなったナイロン コードの繰り出しをする (P. 29)
	ナイロングコードカッ ター内部にナイロン コードが残っていない	ナイロンコードを交換する → ナイロンコードの交換 (P. 32)
	モーターの性能低下	モーターケース周辺を清掃 する → モーターケースの清掃 (P. 19)

# 主要諸元

名	称	HHT36AXB
切 断 装 置		
形	式	ナイロンコードカッター
直	径	42 cm
ハ ン ド ル 形 式		U字ハンドル
電	圧	36 V
全	長	1980 mm
全	幅	670 mm
全	高	570 mm
質 量	*	6.5 kg
指 定 バ ッ テ リ ー		DP3660XA

\* EPTA プロシージャー 01/2014 に準拠

# お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせ・ご相談はお買い上げ販売店またはサービス指定店にお申し付けください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル 0120-112010 イイフレイオ

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00  
〒351-0188 埼玉県和光市本町8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

本製品に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

- (1) 製品名、タイプ名
- (2) ご購入年月日
- (3) シリアルナンバー \_\_\_\_\_ (書込み控え欄)

販売店

TEL

HHT36AXB  
30Y0A601  
00X30-Y0A-6010



00X30Y0A 6010

© 2021 本田技研工業株式会社